

県民意識調査

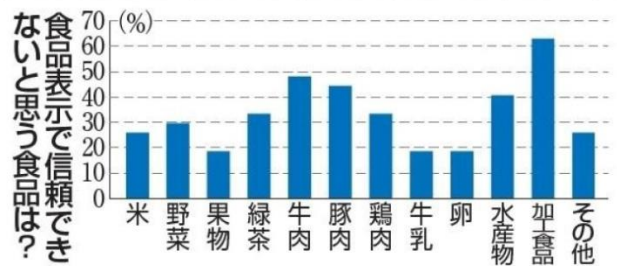
## 加工食品の表示 「信頼できず」63%

添加物、原産地名、農薬…

加工食品の食品表示は信頼できない。県が実施した2019年度のインターネット県民意識調査で、食品表示が信頼できない食品の種類を聞いたところ、こんな傾向が浮かび上がった。「加工食品(冷凍食品を含む)」との回答が63%と最も多く、生鮮食品などに比べ突出した。

調査は昨年7、8月

加工食品の食品表示に実施し、596人が回答した。表示が信頼できないと感じる食品の種類別を見ると「牛肉」が48・1%、「豚肉」が44・4%と半数近くで、「果物」や「牛乳」「卵」はいずれも18・5%と少なかった。



「銘柄」や「アレルギー」の使用(有機栽培など)48・1%と続き、「銘柄」や「アレルギー」は14・8%と少なかった。

安全性や環境保全、労働者の人権などに配慮した農産物の生産管理工程が確立されていることを示す「GAP」についての設問では「全く知らない」が1・3%に上った。「名称だけ知っている」は18・3%、「名称と取り組み内容を知っている」は3・4%にとどまり、県民に浸透していないことが浮き彫りになった。

① あなたが加工食品の表示で気にすることは何でしょうか。

② 信頼できない表示内容は「食品添加物」「原産地名」「農薬の使用」でした。その理由を考え書きましょう。

③ GAPとはGood Agricultural Practiceの頭文字です。簡単な日本語にすると“農業における良い取り組み”です。“良い”農業とはどのようなものか、書きましょう。

2020年4月3日朝刊

年 組 名前

## 解答例

県民意識調査

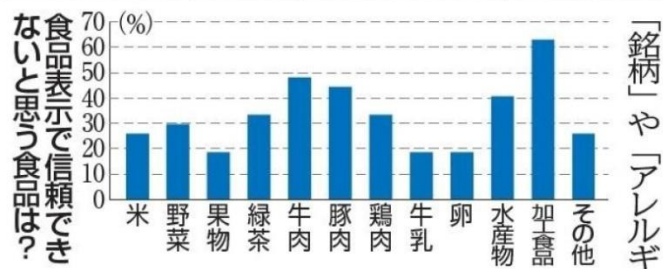
### 加工食品の表示

# 「信頼できず」63%

添加物、原産地名、農薬…

加工食品の食品表示は信頼できない。県が実施した2019年度のインターネット県民意識調査で、食品表示が信頼できない食品の種類を聞いたところ、こんな傾向が浮き上がった。「加工食品(冷凍食品を含む)」との回答が63%と最も多く、生鮮食品などに比べ突出した。

調査は昨年7、8月



「銘柄」や「アレルギ」の使用(有機栽培など)は48・1%と続き、「銘柄」や「アレルギ」は14・8%と少なかった。

安全性や環境保全、労働者の人権などに配慮した農産物の生産管理工程が確立されていることを示す「GAP」についての設問では「全く知らない」が71・3%に上った。「名称だけ知っている」は18・3%、「名称と取り組み内容を知っている」は3・4%にとどまり、県民に浸透していないことが浮き彫りになった。

① あなたが加工食品の表示で気にすることは何でしょうか。

食品添加物など

② 信頼できない表示内容は「食品添加物」「原産地名」「農薬の使用」でした。その理由を考え書きましょう。

・食品偽装が多かったから。  
・消費者は偽装がされているかどうかわからないからごまかすだろうという不安。

③ GAPとはGood Agricultural Practiceの頭文字です。簡単な日本語にすると“農業における良い取り組み”です。“良い”農業とはどのようなものか、書きましょう。

・産地としての社会的責任の自覚と、安全・安心な農産物を提供できる農業。

2020年4月3日朝刊

年 組 名前